

講座名	先生のための地層学入門
開催日	2014年8月12日
場所	当博物館実習実験室
講師	(学芸員) 石浜佐栄子
講座内容	小学校理科5年「流れる水のはたらき」と6年「土地のつくりと変化」、中学校理科「大地の成り立ちと変化」に関する教員向けの講座です。堆積岩や地層はぎ取り標本の観察、疑似コアの製作と柱状図作り、大型水路を用いた地層の形成実験などを通して、地層の見方やでき方について体験してもらいました。また、参加者の方に持参してもらった砂をふるい分けたり比較したりしながら、神奈川の大地のつくりを考えたり、地層を調べる道具作りを行いました。



1.地層のはぎ取り標本を観察しました。



2.疑似「海洋コア」を製作し、柱状図を描いています。



3アクリルチューブを使った実験で、粒子の沈降速度を計測。



4.大型水路で、地層がたまる様子を観察します。



5.持参頂いた砂をふるい分け、地層を調べる図鑑を作りました。



6.雨のため、早川の石ころを室内で観察しました。